

授業科目名	SLP (Student Leadership Program) 実践編Ⅱ (後期)	開講年次	対象者の認定を受けた 2 年次生
サブ タイトル	アクティブで協働的な学びでリーダーシップを養う	担当者	日 高 学
講義概要	<p><b>【概要】</b> SLP 実践編Ⅰの2種類の協働で行う体験・実践プログラムの中で培った、リーダーシップに必要な力を基に、よりアクティブで協働的な学びの世界を体得し、SA (Student Assistant) としての資質に磨きをかける。</p> <p><b>【到達目標】</b> リーダーシップを身につける。 課題発見能力と論理的思考力を高める。 協働の中で創造する力を身につける。 プレゼンテーションやポスターセッション等でアウトプットする力を身につける。 SA (Student Assistant) を務めることができるようになる。</p>		
履修条件	<p>① 対象者の認定を受けた学生に課された特別なプログラムであることを認識し、率先して到達目標達成に努めること。 ② 原則的に、すべての回に出席すること。 ③ 遅刻欠席等は、事前申告すること。</p>		
教科書・ 参考書	<p><b>【教科書】</b> 適宜、資料を提供する。 <b>【参考書】</b> 『学習設計マニュアル -「おとな」になるためのインストラクショナルデザイン』北大路書房 『ビジネスフレーム図鑑』翔泳社 ※ 購入の必要はない</p>		
授業内容	<p>1 ピラミッド型シンキングツールを用いた思考の整理 (What と Why で結びつく階層から考える) 2 思考を「具体化する」「構造化する」方法について学ぶーキャリア (将来の職業) について考えるー 3 論理的な思考の展開の基礎を身につける パターン化した論理展開からの導入 4 システム論から「環境」を考えるー視点を変えた時に見えてくるものー 5ブレインストーミングと KJ 法によって協働による問題解決の過程を経験する 1 6ブレインストーミングと KJ 法によって協働による問題解決の過程を経験する 2 7 プレゼン用 DATA の作成とパターン化した論理展開による文章化 (アウトプット) 8 アウトプットと協働による創造の体験 Keynote を用いたプレゼン 1 9 アウトプットと協働による創造の体験 Keynote を用いたプレゼン 2 10 アウトプット 大学紹介プロモーションビデオの作成 1 他大学の PV をブレスト&amp;KJ で分析 11 アウトプット 大学紹介プロモーションビデオの作成 2 トピックセンテンスとしての清和大学 12 アウトプット 大学紹介プロモーションビデオの作成 3 絵コンテの作成と動画編集</p> <p>* 上記項目を 15 時間の時間内に行うことを目標とする。 * 目標達成の状況によっては、扱う項目を前後させることがある。</p>		
その他	※ この科目については、単位の認定を行わない。		